

1. 全部協活動報告

1) 「第9回通常総代会」を開催



全部協は6月15日、「第9回通常総代会」を東京都荒川区のアートホテル日暮里ラングウッドで開催し、令和3年度事業報告および決算関係書類、令和4年度事業計画および収支予算案、定款・規約の改正案等を承認しました。全部協の総代会は新型コロナウイルス感染の影響により2年連続で書面議決により実施されたため、対面での総代会開催は2019年以来3年ぶりです。



総代会では森川理事長のあいさつに続き、経済産業省自動車課の吉村直泰課長が来賓あいさつを行いました。今回の総代会では、初の試みとして総代会の様様をYouTubeで配信し事前申込みのあった組合員・賛助会員が傍聴しました。

※後日編集済みの動画を組合員限定で公開予定です。

(中) 総代会であいさつする森川理事長

(下) 来賓あいさつを行う経済産業省・吉村自動車課長

議事終了後は、経済産業省自動車課の大崎友和課長補佐による講演「自動車産業の最近の動向と電動化への取組み」を実施しました。講演では、国内自動車産業の現状とともに電動化やカーボンニュートラルに向け政府が推し進める諸施策を紹介しました。

(右) 講演する経済産業省自動車課・大崎課長補佐



また総代会と併催する「全部協商品システム展示会 2022」も3年ぶりの開催となりました。展示会には賛助会員や関連企業等17社が出展し、各社の取り扱う部品・用品や部品検索システム、さらに「ZEN-bukyo モール」に掲載している商品等も紹介しました。



総代会後の懇親会は感染防止対策として、人数を限定し着席で実施しました。懇親会では、(一社)日本自動車部品協会(JAPA)の青木乙彦理事長が来賓あいさつ、明治産業(株)の石川雅敏取締役が乾杯の発声を行いました。また懇親会会場において創立10周年記念表彰の表彰式、「Web共通互換品番検索システム」年間報賞の授与も行いました。

(下左) 約70人が出席した懇親会

(下右) 来賓あいさつを行うJAPA青木理事長